

# 省エネルギー普及啓発プロジェクト事業 『自然環境を活かすセミナー』開催

町では平成 21 年度に策定した「上富良野町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の削減のための施策を推進することとしています。

今回、地球温暖化対策に関する情報や知識を共有するため、町民みんなが学習し行動できる環境づくりとして、標記のセミナーを開催しました。



- 日 時 平成 22 年 11 月 5 日 (金)  
第 1 部 午後 1 時～ 第 2 部 午後 6 時～
- 場 所 保健福祉総合センターかみん

\* この事業は「全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を財源とする財団法人自治総合センターの助成を受けて実施しました。

## 第 1 部 エコなもの展示、環境 DVD 上映など

○パネル展（環境関連）  
…協力：北海道電力(株)富良野営業所



○パネル展（世界アースデー）  
…協力：上川総合振興局環境生活課



○パネル展（環境衛生センター関連）…協力：富良野広域連合環境衛生センター



○エコカー（電気自動車）  
…協力：北海道電力(株)富良野営業所、(有)三素



○ペレットストーブ  
…協力：(有)三素



○太陽光発電機器（移動型パネル・設置型パネル・ソーラークッカー）…協力：(有)三素



○省エネ商品（リフィルマグカップ・ラビットパック・蜜蝋ローソク）…協力：上川総合振興局環境生活課



○生ごみ処理工程 DVD

…協力：富良野広域連合環境衛生センター



## 第2部 基調講演「世界のエコツーリズムとかみふらの」

講師：小川 巖 氏（酪農学園大学教授・エコネットワーク代表）



※講演スライドから抜粋

### ◆エコツーリズムとは？

自然・環境体験ツアーを意味する概念、考え方。 Ecology と Tourism の合成語

世界的には野生動植物を対象にしたツアーが多い。日本では自然観察（体験）の域を出ていないツアーが大部分。

### ◆エコツーリズムを定義すると

文化や自然環境等の観光資源がよく保全された地域において、受入地域と観光産業が相互に連携して、観光と環境がバランスよく調和した新しい旅行形態。（国内観光促進協議会エコツーリズム WG 報告書）

自然を中心として、その土地に存在する生態系を守り、そのインパクトを最小限にするツアーを実践する運動。（エコツーリズム・ハンドブック）

### ◆エコツーリズムの進化

様々なツーリズムが提唱されている。～オルタナブル・ツーリズム（Alternative）、サスティナブル・ツーリズム（Sustainable）、ニューツーリズム（New）、グリーン・ツーリズム、ブルー・ツーリズム、ホワイト・ツーリズム

### ◆エコツーリズムの内容

資源管理を柱に資源の状況に応じて、目的地側が旅行者を誘導する。地域へのエコツーリズム導入の主体は住民自身。

### ◆エコツーリズムの3条件+2

- ①自然や環境にダメージを与えることなく、地域資源を保護育成する。
- ②受入側である地域社会の生活文化を尊重する。
- ③利益が地元の人々に届く。



④旅行者に対して資源保全への意識の啓発。

⑤地元に対して環境意識の啓発と実践。

◆エコツーリズムの効果

旅行者が旅行中に考え、体験したことを日常生活にフィードバックさせられるかどうか重要。

◆欧州などの取組事例を紹介・・・コスタリカ世界で最もエコツーリズムがうまくいっている国など。

◆どんなエコツアーができるか？

比較的長い時間、同一地域にとどまり、少人数でスローな体験・交流を実践。

エコキャンプ・環境ボランティア・エコミュージアム・フットパス

◆フットパスは究極のエコツアー

車などの移動に比べ、滞在時間の大幅な延長が可能。歩くことで様々な出会いが生まれる。環境への負荷が小さい。行政に頼らない住民主体の活動が出来る。地域の活性化につながる。歩く人が増えることで、住民の環境意識が芽生える。

◆人・時間単位での比較

観光とフットパスを、入り込み数×滞在時間＝人・時間単位に置き換えて比較

◆フットパスの可能性は無限大

フットパスつながりは開放型、連携型。地域と地域をつなぐ。人と地域をつなぐ。人とモノをつなぐ。

◆自然な形で地産地消が実現

有機栽培農家をコースに組み込み、試食。ゴールを特産品加工センターにして、地元産製品の昼食。休憩ポイントにパブや野外レストランを開設。昼食ポイントで地元産食材を提供。

